行政報告(平成29年9月定例会)

町長から行政運営について報告がありました。

企画課	足柄上地域首 長懇談会・3 市3町広域行 政推進協議会	例年この時期に行われている「足柄上地域首長懇談会」が7月21日に開催され、本町からは将来にわたって持続可能な街づくりを構築していくために必要な役場を中心とした中心拠点の整備、防災面から二級河川である中村川と藤沢川の計画的な整備について、県へ要望いたしました。 平塚市・秦野市・伊勢原市・大磯町・二宮町・中井町の3市3町で構成している広域行政推進協議会では、県へ広域的な諸課題に対する要望を8月29日に行いました。 とりわけ、本町からは、一昨年「改定・かながわのみちづくり計画」において「将来に向けて検討が必要な道路」として位置付けられた、グリーンテクなかい入口から平塚市土屋霊園入口までの区間を、「県道77号(平塚松田)の新たなバイパス道路」としての整備として、その事業化に向けた要望をお願いいたしました。
総務課	総合防災訓練	8月27日に実施いたしました「総合防災訓練」については、今年も小・中学生も参加した中で行われ、町全体で約2,800名の方々が、防災訓練に参加していただきました。今年の重点地区の会場を中井中学校とし、中村上地区の6自治会の自主防災会の方々に参加していただき、避難訓練、消火訓練のほか、倒壊家屋からの救出訓練など、体験型の訓練を実施しました。また、重点地区以外で行われた自主防災会での訓練も、共助を主体とした訓練が行われました。そして9月1日には町内全域で地震の発生を想定し、1分間の安全確保の行動として、シェイクアウト訓練を実施したところで、今後も指定避難所への宿泊訓練や防災講演会などを実施し、防災意識の高揚を図ってまいります。
健康課	妊娠・出産包 括支援事業・	「妊娠・出産包括支援事業」については、今年度新たに「里都まちなかいネウボラ」を保健福祉センターに設置し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない相談を行っています。また、妊婦健康診査補助額の増額や、子育てを応援する情報サイト開設などの関連諸施策と一体的に、「安心して出産し、笑顔で子育てできる町」を目指した取り組みを進めてまいります。

まち整備課	地積調査事 業・道路事 業・都市計画 事業	地籍調査事業では、役場周辺の比奈窪・松本・雑色地区12 ヘクタールの一筆地調査を、9月より実施いたします。 道路事業では、町道横原線の約160メートルにおいて、平 成28年度からの継続事業として舗装の補修工事と、6月定例 議会で認定をいただいた町道石原線の用地測量を発注し、今年 度は全体の約半分の改良工事を実施する予定です。 また、昨年度橋梁の長寿命化工事を行った大方陸橋の防護柵 補修工事と、井ノ口歩道橋の耐震補強設計業務、中井隧道の補 修設計業務を発注いたしました。 都市計画事業では、都市計画基本図の修正及び基礎調査の業 務委託と、秦野市と連携した諏訪地区の事業化を進めていくた め、秦野中井インターチェンジ周辺の現況測量と事業化検討の 業務委託を発注いたしました。 引き続き、安全・安心な道路環境及び計画的なまちづくりを 進めてまいります。
生涯学習課	青少年育成の つどい・青少 年ふれあい交 流事業	7月1日に開催した「青少年育成のつどい」については、オープニングの中井中学校吹奏楽部の演奏を聴いたのち、「おとなの知らない子どもの世界 ~ ネット・スマホ世代の子どもたちとの向き合い方 ~」と題して、ジャーナリストの石川結貴さんの講演をいただき、これまでの豊富な取材実績や現場での情報収集を踏まえたお話は、参加者から大変好評をいただき、実のある講演会になりました。 7月29日から2泊3日で行われた、今年で27回目を迎えた山形県戸沢村との「青少年ふれあい交流事業」は、戸沢村の小学6年生8名が本町を訪れ、中井メガソーラーや中井中央公園の社会見学、境コミュニティセンターでの宿泊、ホームステイ体験、企業見学などを実施し、本町11名の児童と交流を図りました。来年1月には本町の児童達が戸沢村を訪問しますが、関係者も含めて、さらなる交流の絆を深めていただくことを期待しております。